

# 荒井山シャンツェ リニューアルオープンについて

## 1 施設の概要及び改修の必要性

荒井山シャンツェ（中央区宮の森 902 番地外）は，K 点 50m（今回 55m に変更）のミディウムヒルと K 点 25m のスモールヒルを併設している少年用ジャンプ台である。

荒井山は，昭和 4 年に最初の札幌記念シャンツェが作られた本市のジャンプ台発祥の地であり，その後の変遷を経て，現在の台は昭和 56 年に建設された。施設の老朽化とプロフィール（ジャンプ台の形状）が現在のジャンプスタイル（V 字型）に不適合なため，全面改修をすることとなった。

（参考）

札幌市のジャンプ台

大倉山ジャンプ競技場（K 点 120m，旧大倉山シャンツェは昭和 6 年完成）

宮の森ジャンプ競技場（K 点 90m，昭和 45 年完成）

手稲山シャンツェ（K 点 30m，平成 11 年完成）

ジャンプ台の区分（全日本スキー連盟競技規則による）

スモールヒル：K 20～45m，ミディウムヒル：K 50～70m，ノーマルヒル：K 75～95m，

ラージヒル：K 100～120m，フライングヒル：K 145～185m

## 2 改修事業の概要

### （1）事業年度・事業費

平成 13 年度～平成 15 年度の 3 ヶ年継続事業（竣工：平成 15 年 10 月 14 日）

平成 13 年度：実施設計

平成 14 年度：ミディウムヒル造成，スロープカー設置，ロッジ・審判棟建設

平成 15 年度：スモールヒル造成，サマーヒル化，植栽

総事業費 698,000 千円

内訳 建設費 638,500 千円

設計その他 59,500 千円

### （2）整備等

ミディウムヒルは K 点 50m から K 点 55m へ変更

ミディウム・スモール両ジャンプ台ともサマーヒル化（人工芝敷設）

新規にスロープカーを設置

ロッジ・審判棟を建替え

植栽，その他

## 3 リニューアルオープン行事

（1）記念式典 平成 15 年 10 月 25 日（土） 午前 10：00～

荒井山シャンツェロッジ前にて（札幌市中央区宮の森 902 番地外）

内容：市長挨拶，来賓挨拶，ジャンプ少年団からのお礼の言葉，テープカット等

また，全日本ジャンプチーム選手をゲストに迎える予定

（2）記念ジャンプ大会（式典に引続き開催）

小中学生によるサマージャンプ大会

中学生：ミディウムヒル（K 点 55m），小学生：スモールヒル（K 点 25m）